

## 2017年6月のブルーベリー農園

6月の農園の農作業も5月と一緒に剪定や草刈りが中心だが、3か所の畑のブルーベリーの列と列の

間に防草シートをかける作業が加わる。麦秋が訪れ麦が実り、稲がどんどん伸びて、蛇など生き物もいろいろ登場してくる。



6月17日。麦の収穫まであとわずか。

6月17日。梅雨入りしてから1日しか雨が降っていないので水の少ない田ではひびが入っている。



6月18日。ブルーベリーの真ん中の畑でキジとばったり遭遇（写真右下）。飛ばずに走って逃げるキジをカメラを出しとにかくシャッターを切る。キジは上の山の方へ逃げて「ケーン」と一声。



実った麦の穂もなかなか美しい。

7月1日（土）の農園作業では、大雨の後で心配だったが大きな被害もなく、落ち着いて作業ができた。夕方、真ん中のブルーベリー畑で、草場に草刈り機の刃が入る寸前でメスのキジが飛び出した。慌てて切らずに草場を残した。巣があるのかもしれない。キジの夫婦に会えた初夏だった。以下は7月1日の様子。



ブルーベリー畑の電気柵のワイヤー越しにコガネグモが巣を作っている。





山のブルーベリーの木の下のカメ。撮影後ちょっと離れてまた戻ってみるともういなくなっていた。



いよいよたくさん実る季節に入った。



早

生のブルーベリーの摘みとりを剪定の合間に行う。



山すそに咲くホタルブクロ。



今日はこれだけ。明日も摘み取ってまとめて安芸の郷に納品する。



もうショウブも終わりで最後の1輪。(7月1日、稚児化粧)